今治市のオサイフ事情

2026
今治市財政課

令和8年度上半期（4～9月）
今治市の財政状況のお知らせ



皆さんが納めた税金や、国や県からの交付金、市の借金である市債などがどのように使われているのかをお知らせしています。（令和8年4月1日～9月30日）

一般会計予算額　892億2,745万円（繰越明許費含む）

歳入　今治市に入ってきたお金　412億7,190万円（対前年度比　1億8,245万円減）　執行率 46.3%

歳出　今治市が使ったお金　344億6,900万円（対前年度比　22億2,993万円増）　執行率 38.6%

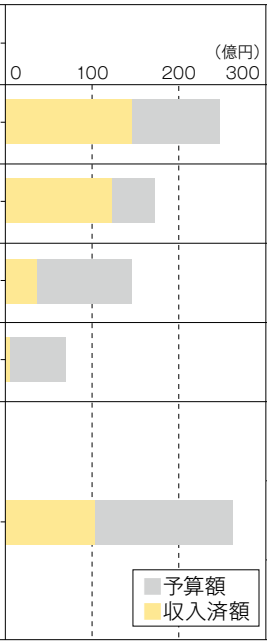
繰越明許費とは、年度内の支出が終わらない見込みのものについて、議会の議決を経て、翌年度に繰り越して使用できる予算のことです。

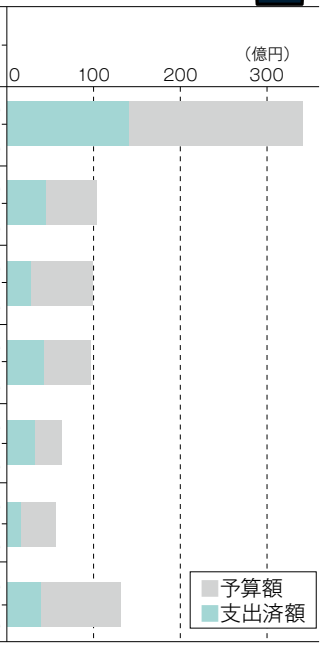


一般会計の予算執行状況

歳入	予算額 / 収入済額	構成比 / 執行率
市税	240億7,300万円	27.0%
	145億6,839万円	60.5%
地方交付税	173億円	19.4%
	122億8,689万円	71.0%
国庫支出金	146億4,564万円	16.4%
	36億7,812万円	25.1%
県支出金	70億7,860万円	7.9%
	4億8,917万円	6.9%
市債・繰入金・繰越金・諸収入・その他	261億3,022万円	29.3%
	102億4,933万円	39.2%

歳出	予算額 / 支出済額	構成比 / 執行率
民生費	341億8,921万円	38.3%
	140億5,974万円	41.1%
土木費	103億1,272万円	11.6%
	44億6,761万円	43.3%
総務費	99億3,896万円	11.1%
	28億7,340万円	28.9%
教育費	96億8,806万円	10.9%
	42億2,779万円	43.6%
公債費	63億2,753万円	7.1%
	32億4,366万円	51.3%
衛生費	56億9,039万円	6.4%
	16億3,414万円	28.7%
商工費・農林水産業費・その他	130億8,058万円	14.7%
	39億6,266万円	30.3%





特別会計の予算執行状況

会計名	予算額	収入済額	支出済額
用地取得	100万円	0万円	0万円
墓園事業	4,720万円	1,056万円	606万円
船舶交通	2億9,370万円	8,473万円	1億1,298万円
港湾事業	4億3,283万円	8,643万円	2億3,043万円
鉱泉供給事業	1,190万円	516万円	240万円
駐車場	1,110万円	866万円	191万円
国民健康保険	160億6,400万円	65億4,523万円	64億　974万円
介護保険	194億9,500万円	80億7,771万円	79億1,166万円
後期高齢者医療	38億1,800万円	11億8,803万円	11億　122万円
合　計	401億7,473万円	160億　650万円	157億7,640万円



▲今治市立図書館開館100周年

特別会計とは、港湾事業や国民健康保険事業などの特定の事業を行う場合、その収支を明確にするため、一般会計と切り離して経理するもので、9会計あります。



公営企業会計の状況

会計名	収入予算額	収入済額	支出予算額	支出済額
水道事業会計	51億3,420万円	18億4,953万円	72億4,760万円	14億2,168万円
簡易水道事業会計	1億2,720万円	3,379万円	1億5,260万円	3,649万円
工業用水道事業会計	3億8,180万円	7,790万円	8億　627万円	4億6,893万円
下水道事業会計	106億8,300万円	33億　553万円	124億4,982万円	23億1,747万円

市債（借入金）

会計区分	残高	差額同時期比
一般会計	451億　998万円	15億6,253万円減
特別会計	12億2,737万円	440万円減
公営企業会計	378億3,909万円	9億4,999万円減
合　計	841億7,644万円	25億1,692万円減

四捨五入のため、合計または差額が一致しない場合があります。

■問合先
財政課
TEL 0898-36-1505
FAX 0898-32-5211㈹

財政課

今治市のふるさと納税

令和7年度の寄付金額が

過去最高を更新しました!

多くの皆さんからのご支援に感謝申し上げます。寄付件数は今治市の人口に近い規模です。ふるさと納税を通じた市外の皆さんとのつながりを、これからも大切にしていきます。

実績
令和7年度
36億1,399万円
寄付件数 **約14万件**

速報値
令和8年度（4月～9月）
17億5,937万円
寄付件数 **約7万件**

※金額は1万円未満を四捨五入しています。いずれも義援金を含みません。

寄付金の活用事例　～令和8年度当初予算の主な活用事業～



グローバル教育
子どもたちの発達に合わせて、就学前から英語教育を充実させます。



今治版ネウボラ
妊娠期から出産、子育て期まで切れ目なく支援します。



海事人材育成
海事産業を支える人材の育成や、交流の場づくりに取り組みます。

※この他にも、寄付金はさまざまな事業に活用しています。

ふるさと納税とは、出身地やお世話になった地域、応援したい自治体を選んで寄付できる制度です。所定の手続きで、年間の寄付額のうち2,000円を超える分が、上限まで所得税・住民税から控除されます。
※上限額は収入などにより異なります。寄付先によっては、お礼として特産品などを受け取れる場合があります。



■問合先
i.i.imabari!推進課
TEL 0898-36-1554
FAX 0898-32-5211㈹

i.i.imabari!推進課